

# メールマガジン埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.250 2018.9.7

## 県議会広報テレビ「こんにちは県議会です」 9月2日(日曜日)放送「各会派代表者に聞く3」

県議会広報テレビ「こんにちは県議会です」(テレ玉)では、各定例会の様態や各会派代表者のインタビューなど県議会に関するさまざまな情報を放送しています。

今号のメールマガジンでは、ご覧になれなかった方のために、9月2日(日曜日)に放送した「各会派代表者に聞く3」の内容をお伝えします。

次回は、あさって9月9日(日曜日)の午前10時から、「常任委員会委員長インタビュー1」を放送予定です。

プレゼントコーナーもありますので、ぜひご覧ください。



[☆放送スケジュールなどは、県議会のホームページをご覧ください。≫](#)

### INDEX



#### 県議会広報

こんにちは県議会です「各会派代表者に聞く3」

- ・共産党 柳下礼子 団長
- ・改革 中川 浩 代表



#### 議事堂の花

生け花のご紹介



### 県議会広報

【こんにちは県議会です「各会派代表者に聞く3」】

◆日本共産党埼玉県議会議員団 柳下礼子 団長◆

西第1区所沢市選出

平成3年 埼玉県議会議員に初当選(現在6期目)

平成19年 日本共産党埼玉県議会議員団の団長に就任

—はじめに、ごあいさつをお願いします。—

団長 皆さん。こんにちは。日本共産党の柳下礼子です。

日本共産党県議団は、国の悪政から県民の暮らしを守り、憲法を生かした埼玉県政の実現に全力を尽くしてまいります。



—今年度はどのようなことに力を入れて取り組んでいきたいとお考えですか。—

団長 横田基地へのオスプレイ配備撤回の取り組みを強めていきたいと思っています。

2019年に配備が予定されていたCV22オスプレイですが、突如今年の夏に前倒しになりました。そのような中、7月2日には、県に事前情報もなく、CV22オスプレイが突如米軍所沢通信基地に着陸しました。SNSでもオスプレイが爆音をまき散らしながら、基地近くを飛び回る映像がいくつも出回りました。地元市民の不安は大きく、私たちもすぐに県に申し入れ、今回の飛行に関する情報を直ちに把握して住民に提供するよう要望しました。その後、国会議員と共に防衛省に抗議を行いました。その後も、地元住民の怒りの声が大きく広がっています。730万県民の命と安全を考えれば、横田基地へのオスプレイ配備は到底認められません。今後も横田基地への配備撤回を強く求めていきます。

—ほかには、どのようなことに取り組んでいこうとお考えですか。—

団長 東海第二原発の運転再開も極めて重大な問題です。今年11月で法定運転40年を迎えますが、日本原子力発電は全国一老朽化したこの原発をさらに20年運転延長させようと国に申請しています。あまり報道されませんが、東日本大震災のとき津波によって非常用の発電機1台が止まり、東海第二原発はあわや重大事故寸前という事態でした。いま考えただけでもぞっとします。

東海第二原発は、防潮堤の未完成、電気ケーブルの激しい劣化、フィルター付きベントの未整備など稼働させる状況にはありません。埼玉県から80キロしか離れていない原発で事故が起これば、県内の被害も深刻かつ重大なものとなります。茨城県から4万人の避難者を受け入れる計画ですが、とても現実的ではありません。

原子力規制委員会は7月、新規制基準に「適合」との判断を下しました。党県議団として改めて強く抗議します。東海第二原発を再稼働させないよう、全力を尽くす決意です。

—県政の課題についてお考えをお聞かせください。—

団長 現在、県立高校の統廃合計画が新たに進められようとしています。県教育局は、今後10年余りで10から13校程度の再編整備する計画を公表

しました。「魅力ある県立学校」などの文言はありますが、中学校卒業生の減少を理由とした学校統廃合が先にありきの計画と言わざるを得ません。

そもそも県立高校は憲法26条の教育を受ける権利を保障することがその最大の役割だと考えます。ですから、子どもの数の減少だけではなく、子育て世代の貧困状況、地域間の経済格差などを踏まえて県立学校のあるべき姿を議論すべきです。さらに、再編整備に当たっては、保護者や高校生、地域の方の意見をしっかりと聞くことが必要です。子どもたちをめぐる経済状況の分析もなく、関係者のヒアリングも十分行われていない、本計画は認められません。計画の撤回を強く求めていきます。

—そのほかには何かありますか。—

**団長** 県立病院の機能の拡充も重要な課題です。県立病院の本来の役割は、高度医療・不採算部門を担うとともに、地域医療に貢献することと考えます。例えば、循環器・呼吸器病センターは機能を拡充し、地域の救急救命機能をもっと担う、小児医療センターは医師体制を強化し、これまで以上に各地に医師を派遣すべきだと思います。党県議団は、全国一少ない医師の確保と県立病院の機能拡充のために引き続き全力を尽くします。



—医療の充実は、県民生活には欠かせませんね。—

**団長** また、この間、西埼玉中央病院のNICU再開に向け県の支援を繰り返し求めてきましたが、この7月にNICU3床がようやく再開されました。とてもうれしく思います。残り6床の再開ができるように、今後も県の支援を強く要望していきます。

#### ◆無所属改革の会 中川 浩 代表◆

西第4区狭山市選出

平成23年 埼玉県議会議員に初当選(現在2期目)

平成27年 会派発足、無所属改革の会の代表に就任

—今年度は、会派として、どのような点に重きを置いて取り組まれているのか、お聞かせください。—

**代表** 「県庁の存在理由」についてです。行政は、「困っている方のため」にあり、県庁の取り組みは、県民に伝わっていないというよりも、あれもこれもすべての分野の部署がありますが、「困っている県民」のことに集中できていないので、伝わらないのだと思います。困っている県民への手だての“問題意識”が明確でなければ、誰のための県庁なのか、となってしまう。市町村や、国にできにくいことで、県が本来やらなければならないことが不明確



になっています。

—具体的にどのようなことが必要でしょうか。—

代表 まず、医療・介護について、話させていただきます。市町村では、国民健康保険や介護保険とそのための事業を行っています。県が、市町村の仕事にただ乗っかっていたり、国の言いなりになったりしていない状態になるように、県の医療・介護の計画について、「介護職員が足りない」問題を、介護職員の年収アップ策も含め、議論し、ご覧のように介護の苦しさで亡くなられた方の検証をすべきだと主張しています。また、県庁職員の「介護実習」を求め、今後実施されることになりました。

介護の課題の中で、若年性認知症は、市町村ごとでは人数が少なくとも、県全体では2,000人と推計されておりますが、診断されたあと、仕事がどれほど続けられているか、同じ職場で続けられなくなっても、社会参加、アルバイトや福祉的就労ができているか、県は把握していません。若年性認知症の方の就労は、県庁や教育委員会で実績がなく、計画もありません。民間事業者に求める前に、県庁でやらなくてどうするのでしょうか？がんやメタボリックシンドロームの検診と同じく、検診に行ってくださいという啓発だけでは、認知症検診に気持ちが向きません。診断されても希望が持てるように県がしなければと思います。

国民健康保険税を払うことがなかなかできない家は、県内に3万件あり、減免制度も県内で14%の市町村でしか利用されておらず、徹底されていません。国民健康保険に加入しているのは低所得の方が多いので、低所得者がいない県職員の健康保険・共済組合と合併させるべきです。県職員は困らず、県民だけが困っている状況でいいわけがなく、全国知事会での対応が求められます。

—そのほかにはいかがですか。—

代表 防災対策です。4年前の広島土砂災害と7月の西日本豪雨、6月の大阪での震度6強の地震と同じ規模、それ以上の災害が県内で起きることを想定し、県庁や私たちは教訓を生かせるでしょうか。こちらが4年前、広島土砂災害の現場で手伝わせていただいたときの写真で、私のいた所から100メートルの所で行方不明者の捜索が行われており、今までの豪雨との時代の違いを痛感しました。



日本は温暖化で亜熱帯気候になったと思いますし、阪神大震災が起こる以前の時代と比べ、明らかに地震・火山災害が多発しています。県内で災害が今後あって「これほどとは思わなかった」は言い訳になりません。県の取り組みがこれまでの延長上にしかないので、対応を具体的に求めています。

たとえば3年前の鬼怒川決壊と同じ規模の水害が県内で起きたらどうでしょう。大雨や大地震を想定し、各市町村で作成したハザードマップは、県民の行動を具体的に変える役に立つでしょうか。私たち県民が知り合いの方に声を掛けたいのは、豪雨でこれまでは避難が必要でなかった所で、避難が必要な時があるのではないか。米など日ごろ使っているものを買増して、備蓄しているか。寝ている所の家具の固定は終わっているか、などです。

—ほかに、会派として重要な課題はありますか。—

代表 子どもの虐待対策です。虐待通報件数で、埼玉県は東京・大阪に次いで全国3番目に多い状態です。結愛ちゃんのような虐待殺人は埼玉でもたびたび起きています。

高校生以下での妊娠中絶は県内で年間298人。内訳は小学生で2人、中学生で31人あったことから、妊娠相談の「にんしんSOS」窓口を開設しました。児童相談所に寄せられた虐待通報の警察へのすべての情報共有が、前回の放送でお話してからこの間に実現しました。虐待通報で年間1,000人の子どもが保護されていますが、学校をはじめどこにも行けなくなる一時保護施設にいる日数は平均41日で、定期テストを受けられず、内申点が付きません。これで「健康で文化的な最低限度の生活」とはいえないと思います。そこで、子どもを保護する施設の増設や、虐待防止対策を外部の専門家にも担っていただくことを求めています。

—最後に、メッセージをお聞かせください。—

代表 何か不安やご相談、ご意見がございましたら何なりとお寄せいただきたいと思います。県民の皆さまの不安に寄り添う県庁に変えていきたいと思えます。日々の活動についてはホームページをご覧くださいませうれしいです。

[▲トップへ](#)

## 議事堂の花

このコーナーでは、議事堂の玄関ホールに飾られた生け花をご紹介します。

### 【協力 埼玉県いけばな連合会】



展示期間:

8月20日

～8月24日

作者:

古流松應会

吉村理千恵様

花材:

ミツマタ、スト

レチアの葉、ピ

ンクッション、

リュウカデンド

ロ、エリンジウ

ム、ハイブリッ

ドチース

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました!◆◇



〈古流松應会 吉村理千恵様〉

Q: 作品について教えてください。

A: 現代花の自由花の作品を生けました。これは、作品にテーマを持たせ、創作的に生けるというものです。今回、テーマを「夏の終わり」として、ミツマタの枯れ木や葉の先が萎れたストレッチアをあえて用いました。また、ミツマタの枝を紫色に染めたり、青いエリンジウムを生けたりしたことで涼しげな印象を持たせられます。このように柔軟な表現ができるのも自由花の良さです。

Q: ピンクッションのオレンジ色やハイブリッドチースの黄色も鮮やかですね。

A: 全体としてのイメージは「夏の終わり」ですが、それらの暖色の花を入れることで夏らしさを残しました。まさに夏と秋とを行き来するような今の季節と重なります。

[☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会のホームページでご覧になれます。》](#)

[▲トップへ](#)

#### 【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

#### 【お問い合わせ】

●[「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから》](#)

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail [a6250-03@pref.saitama.lg.jp](mailto:a6250-03@pref.saitama.lg.jp)

埼玉県議会事務局政策調査課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257/FAX 048-830-4923

